

このたび、広島大学は医系科学研究分野において、広島大学における「優れた大学教員の確保・育成のための方針～若手教員が安心して活躍する大学に～」に基づき雇用する教員（准教授又は助教）を国際公募します。

この公募により雇用する教員の職名は、採用時の業績審査により、准教授（テニュア（終身在職権））、テニュアトラック教員（准教授、助教）のいずれかに決定します。テニュアトラック教員として雇用された場合で、テニュアトラック期間満了までにテニュア審査に合格することを条件として、准教授としてテニュア（終身在職権）を取得できる新たなポストとなっています。新たな分野を切り開く研究計画提案のもとに、腰を据えて教育研究に専念していただくことを前提としています。

したがって、採用時の審査においては、それまでの教育研究業績の審査に加え、テニュアトラック期間に留まらず 10 年程度の中長期的な研究計画の内容について審査します。テニュア審査においては、その過程の到達度と将来の展望を加味して総合的に審査します。

広島大学は、採用されたテニュアトラック助教に対して、スタートアップ支援経費を措置します。また、メンター教員の配置等により教員が自立して研究活動を行うことのできる環境を整備しています。なお、テニュアが付与されなかった場合に、テニュアトラック期間の満了する日の翌日から 1 年を限度として、特任教員として雇用できる環境も整えています。

広島大学の理念、長期ビジョン、中期目標 (<https://www.hiroshima-u.ac.jp/about>) にご賛同いただき、広島大学の教育研究を背負ってご活躍いただける意欲のある方をお待ちしております。

広島大学長 越智光夫

広島大学の人事制度改革については、以下の URL 先をご覧ください。

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/employment/kyoinkobo>



2022年10月11日

関係各位

広島大学大学院医系科学研究科長
丸山 博文(公印省略)

分子生物学 教員又は学術研究員 候補者の公募について (依頼)

拝啓 時下ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度本研究科では、下記のとおり要領で教員又は学術研究員を公募することとなりました。

今回募集する准教授、助教又は学術研究員には、歯学部中央研究室（共同利用機器室）の管理・運営を担い、先端機器・精密機器の円滑な運用と利用者の指導を行うことができる専門知識と高い技術を有する人材を求めます。

現在、中央研究室では、歯科に特徴的な、また生命科学研究に必要不可欠となる材料系機器（X線光電子分析装置・X線回析装置等）、形態系機器（セルソーター・フローサイトメーター・クリオスタット・蛍光/位相差顕微鏡・走査型電子顕微鏡等）、機能系機器（超遠心機・化学発光画像解析システム・紫外/可視分光光度計等）、遺伝子工学系機器（シングルセル解析装置・マルチプレックスアッセイシステム・レーザーマイクロダイセクション等）を整備し、管理しています。そこで、今回の募集では、中央研究室所管の機器を効果的に活用し、分子生物学手法等を用いた口腔と全身の健康の増進・疾病予防に関するバイオマーカー研究・トランスレーショナルリサーチや、歯科系領域での分野横断的な創薬、またそれらの研究を前進させる基盤技術や新規機器の開発等を推進できる人材を求めます。さらに、学内外の研究施設・病院等と協働してプロジェクト型研究、国内ならびに国際共同研究を推進できる人材を望みます。

今回募集する准教授又は助教には、教育面において、歯学部歯学科、口腔健康科学科の学部学生及び医系科学研究科の大学院生に先端的機器や技術の歯科医学研究・歯科医療への活用と応用ならびに関連領域を教授し、高度専門医療人・研究者を育成できる十分な学識ならびに経験を有した人材を求めます。なお、歯学部では2011年度より国際歯学コースを開設し、グローバル化対応能力の向上を目指した学生教育を実施していることから、Dual Linguistic Education（日英両言語による学生教育）を行って頂きます。また、中央研究室は、歯学部ならびに大学院医系科学研究科での教養教育科目や専門教育科目、演習、実習において利活用されていることから、学術研究員として採用される方には、当該科目の教育に協力・支援して頂きます。

以上、当該分野において高い見識と情熱をもって教育と研究に携わり、卓越した能力を発揮して優れた研究業績をあげるとともに、所属部局ならびに大学の理念を十分に理解し、将来において部局や大学運営をリードするための信条と情熱を備えた人材を広く公募いたします。

つきましては、関係者各位へ周知いただくとともに、適任者の推薦及び応募についてよろしくお取り計らい願います。

敬具

記

1. 所属（配属）

教員の場合：広島大学学術院（大学院医系科学研究科）

学術研究員の場合：広島大学大学院医系科学研究科

2. 職名・人員

准教授，助教又は学術研究員（常勤） 1名

※採用時の業績審査により，テニユア教員（准教授），テニユアトラック教員（准教授，助教），学術研究員のいずれかに決定

※学術研究員の定義については以下 URL をご参照ください。

https://www.hiroshima-u.ac.jp/jinji_seido/kyoshokuin

3. 採用予定年月日

2023年6月1日以降のできるだけ早い日

4. 任期又は有期雇用契約期間

【テニユアトラック制適用の場合】

7年（テニユアトラック准教授が准教授のテニユアを取得する場合）

5年（テニユアトラック助教が准教授のテニユアを取得する場合）

- (1) 広島大学のテニユアトラック制に関する規則に基づき，テニユアトラック期間が満了する6月前までに准教授でのテニユアを付与するかどうかのテニユア審査を行い，これに合格すればテニユアを付与します。テニユア審査は，中間審査及び最終審査により行います。
- (2) 最終審査の結果，テニユアを付与しなかったときは，テニユアトラック期間の満了をもって退職となります。
- (3) テニユアトラック期間に出産・育児・介護のライフイベントがあった場合には，休業期間に応じテニユアトラック期間を一定期間延長することができます。

【学術研究員の場合】

(1) 定年年齢60歳

(2) 任期について

審査委員会にて，採用後3年度目に採用以降の業務実績についての中間評価を，5年度目に書面審査及び面接審査による最終評価を行います。最終評価の結果，優れた業績が認められる者については，以降は任期を付さない雇用とします。不合格の場合は，5年の雇用期間の満了をもって退職となります。

5. 専門分野

分子生物学

6. 担当科目

(1) 教養教育科目：教養ゼミ 等

(2) 学部（専門教育科目）：生命科学，歯学研究実習，基礎栄養生化学，基礎オーラルサ

イェンス実習 等

- (3) 大学院（博士課程前期）：スタートアップ生命科学コースワーク 等
- (4) 大学院（博士課程後期）：アドバンスド生命科学コースワーク 等
- (5) この他、教養教育科目や他の学部・大学院の専門教育科目も担当することがあります。

7. 応募資格

教員に応募の場合：(1)～(6)の要件をすべて満たす者

学術研究員に応募の場合：(1)～(3)及び(7)の要件をすべて満たす者

- (1) 博士の学位（外国において授与されたこれに相当する学位を含む。）を有すること。
- (2) 多種多様な機器の利用経験あるいは知識を有し、機器管理・運用を円滑に行うために必要となる日本語ならびに英語のコミュニケーション能力を有すること。
- (3) 研究プロジェクトの立ち上げ支援（企画・立案、折衝、申請書資料作成支援、研究者ネットワーク構築の場の企画・提案等）ならびに遂行支援（対外折衝・調整、進捗管理、予算管理、評価対応、報告書資料作成支援等）ができること。
- (4) 大学院における博士課程前期・博士課程後期の論文指導経験を有すること。
- (5) 博士課程後期の論文指導を担当できること。
- (6) 日本語ならびに英語による教育・研究指導ができること。
- (7) 日本語ならびに英語による教育・研究支援ができること。

8. 応募書類

教員に応募の場合：(1)～(6)を提出

学術研究員に応募の場合：(1)～(5)と(7)を提出

- (1) 推薦状（自薦も可） 様式任意
- (2) 履歴書 Form 1 Form 2
(過去5年間に広島大学で雇用（TA, RA, 研究員等を含む）されたことがある場合は漏らさず記載してください。)
- (3) 業績目録 Form 3
- (4) 主要業績要旨 様式任意
(最近10年以内の主要業績5編の要旨について、それぞれ200～400字で記入)
- (5) すべての論文の別刷（コピー可） 各1部
- (6) 教育・研究の実績の概要と今後の展開・抱負 様式任意
(①現在までの教育・研究の実績の概要, ②今後の教育・研究に関する抱負と中長期計画, ③将来の大学改革に対する考えを1,500字以内で記入)
- (7) これまでの研究概要, 業務に関連する実績の概要と今後の抱負 様式任意
(1,500字以内)

※応募書類の様式は、以下の URL からダウンロードし、日本語又は英語で作成してください。

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/employment/kyoinkobo/bhs>

9. 応募期限

2022年11月30日（水）17:00（日本標準時）（必着）

10. 応募書類送付先

〒734-8553 広島市南区霞一丁目2番3号
広島大学霞地区運営支援部総務グループ（人事担当）

○郵送による応募の場合

封筒の表に「中央研究室（分子生物学）・教員又は学術研究員（いずれかを削除してください）応募書類在中」と朱書きし，書留郵便で送付してください。

以下の応募書類については，Excel形式又はWord形式で電子媒体（CD-R，USBメモリ等）に保存のうえ，併せて提出してください。

教員に応募の場合：(2)～(4)と(6)

学術研究員に応募の場合：(2)～(4)と(7)

応募書類は返却いたしませんので，ご了承ください。

○オンラインによる応募の場合

件名を「中央研究室（分子生物学）・教員又は学術研究員（いずれかを削除してください）応募」として，本文に氏名を明記したうえで以下メールアドレスまでオンライン応募を希望する旨を，応募期限2週間前を目途にご連絡ください。1週間以内に応募方法をご連絡いたします。

応募連絡は，所属機関のメールアドレス，プロバイダーメールアドレス等の利用を推奨します。フリーメールアドレスは推奨しません。

E-mail: kasumi-jinji[at]office.hiroshima-u.ac.jp

※[at]は@に置き換えてください。

11. 選考方法

(1) 書類審査

(2) 必要に応じて面接を行うことがあります。ただし，交通費等は支給できませんので，あらかじめ御了承ください。なお，書類審査通過者に面接を行う場合は，その形式について，別途連絡します。

教員に応募の場合，面接を行う際は，原則として，英語による模擬授業を行います。

(3) 広島大学は，男女共同参画を推進しています。本学は，「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り，業績（研究業績，教育業績，社会貢献等）及び人物の評価において同等と認められた場合は女性を採用します。

12. 勤務形態

(1) 教員の場合：勤務時間 8:30～17:00（月～金），休憩時間 12:00～12:45（専門業務型裁量労働制の適用に同意した場合は，1日7時間45分働いたものとみなされます。）
学術研究員の場合：勤務時間 8:30～17:15（月～金），休憩時間 12:00～13:00（専門業務型裁量労働制の適用に同意した場合は，1日7時間45分働いたものとみなされます。）

(2) 勤務日は，原則として月曜日から金曜日（祝日を除く。）です。

(3) 休日は，原則として土曜，日曜，祝日となります。

13. 給与等

(1) 採用となった方には，年俸制（II）（2021年10月施行）が適用されます。

(2) 採用となった方には，本学の規則に基づき，採用に伴う旅費を支給できる場合がありますのでお問い合わせください。

※本学は、競争的研究費や共同研究費などの直接経費から研究者（教員）の人件費を支出することにより、確保された財源を研究者自身の処遇改善（給与の上乗せ）や研究環境改善に活用できる仕組みを導入し、研究者が安心して研究に集中できる環境を整備しています。

14. 評価

本学の教員には、採用以降の業務実績について個人評価を行い、その結果を点数化し、処遇へ反映します。

15. 募集者名

国立大学法人広島大学

16. その他

(1) 試用期間：あり（6月間）

(2) 応募書類により取得する個人情報、採用者の選考及び採用後の人事・給与・福祉関係に必要な手続に利用するものであり、この目的以外で利用又は提供することはありません。

(3) 広島大学では全ての大学教員は「学術院」に所属し、学部、研究科、研究院、病院などの教育研究組織に配属されます。

(4) 配属された教育研究組織の教育・研究に従事することになりますが、他の教育研究組織の教育・研究、全学事業を担当することもあります。

(5) 広島大学では教員の分野ごとに採用最低基準を定めています。人事選考過程の第一次選考において本基準を適用し、最低基準を満たした方を選考対象といたします。本公募で適用する採用最低基準は以下の URL に掲載しています。

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/employment/kyoinkobo/>

(6) 広島大学では本人事以外にも本学の求人情報（研究職、事務職等）を提供しています。配偶者が就業を希望される場合等にご参照ください。

求人情報：<https://www.hiroshima-u.ac.jp/employment>

(7) 広島大学は、2020年1月からキャンパス内全面禁煙となっています。

17. 問い合わせ先

広島大学大学院医系科学研究科 教授 宿南 知佐

TEL:082-257-5628

E-mail: shukunam[at]hiroshima-u.ac.jp

※[at]は@に置き換えてください。